

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度 小型船舶等を活用した広域防災ネットワークの実効性向上検討業務
業 務 概 要	本業務は、広域防災ネットワークの実効性の向上を図るため、災害時に小型船舶等による物資や人員の輸送を行うことを想定して、マリーナ施設の諸元の整理等を行い、訓練計画の検討・作成や輸送上の課題の抽出・整理を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 清水港湾事務所長 出水 孝征 静岡県静岡市清水区日の出町7-2
契 約 年 月 日	令和8年9月18日
契 約 業 者 名	一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麴町4丁目5番地 海事センタービル2階
契 約 金 額 （ 税 込 ）	¥10,131,000.-
予 定 価 格 （ 税 込 ）	¥10,131,000.-
随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	本業務の手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者の内で資格を満たした者から技術提案書を求め、「担当技術者の経験及び能力」「実施方針・実施フロー・工程表・その他」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容と担当技術者へのヒアリングにより評価を行った。 審査の結果、総合的に最も評価値が高位である一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会を契約の相手方として特定した。 よって、会計法第29条の3第4項の規定により一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会と随意契約するものである。
業 務 場 所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 （ 自 ）	令和8年9月18日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和9年3月12日
備 考	

プロポーザル評価表

1. 件 名
- 令和8年度 小型船舶等を活用した広域防災ネットワークの実効性向上検討業務
2. 所属事務所
- 清水港湾事務所
3. 技術提案書の特定通知日
- 令和8年9月3日

業 者 名	技術評価点の内訳				技術評価点 合計	備 考	摘要
	予定管理技術者の経験 及び能力	実施方針・実施フロー・ 工程表・その他	特定テーマに対する 技術提案	WLB(ワーク・ライフ・ バランス)推進企業			
評価のウェイト	80	80	160	2	322		
(一社)日本マリーナ・ビーチ協会	69.00	52.00	109.33	0.00	230.33		特定
(株)オリエンタルコンサルタンツ	74.00	42.66	98.67	2.00	217.33		

※技術評価点の算定過程における端数処理の都合上、技術評価点内訳の合計と技術評価の得点計は一致しない場合がある。